

平成23年10月21日

江東区長 山崎 孝明 殿

江東区議会民主党

平成24年度予算要望

平成24年度の予算編成にあたっては、本年3月11日に発生した東日本大震災での被害や復旧状況、発災時の本区における実際の対応などについて十分に検証を行いながら、区内各所の放射線量等の測定とその結果に対する対処や、防災計画及び防災訓練の再構築等、緊急的な対応を進めていく必要がある。しかし、それらとともに最も大切なことは、子どもたちが未来に希望を持つことができ、高齢者や障がい者が安心して暮らせる地域をつくるという視点である。

来年度は、改定された「高齢者保健福祉計画」ならびに「介護保険事業計画」のもとで、医療・介護・福祉の連携を強化し、地域が協働して子どもから高齢者までをケアする仕組みをつくることに、最重点課題として取り組まなければ、少子超高齢社会の急速な進展に対処出来ない。

また、今年度よりスタートしている「教育推進プラン・江東」は、施策の目的と事業展開、進捗状況等に照らし合わせて十分に検証することが不可欠である。

本区は、昨年度から新しい長期計画に沿って事業を推進しているが、区民税の減収や特別区交付金の減額等を勘案し、中長期の財政計画については不断の見直しが重要である。そのためにも、より効果的な行政評価を継続し、その成果を的確に予算に活かしていかなければならない。あらゆる施策を展開するうえで、持続可能な財政運営はその根幹である。

以上の点を踏まえ、子育て・教育、環境・まちづくり、文化・スポーツ・観光などの分野ごとの具体的な要望事項は、別紙にとりまとめた。

来年度予算に着実に反映されるよう、真摯かつスピード感のある対応をお願いしたい。

以上